

第2学年 算数科学習指導案

単元名 ふえたりへったり

1. 指導目標

(1) 関心・意欲・態度

増減する数量に着目して、「まとめて考える」という考え方のよさに気づき、これを活用しようとする。

(2) 数学的な考え方

増減する数量に着目し、まとめて考えることができる。

(3) 表現・処理

増減する数量を、数図ブロックを操作して表したり、図をかいて表したりすることができる。

(4) 知識・理解

増減する数量に着目し、「まとめて考える」という考え方を理解する。

2. 指導計画

第1時 増増の場面の問題を、順に考えたりまとめて考えたりできる。(本時)

第2時 増増の場面の問題をまとめて考えて解くことができる。

第3時 増減の場面の問題を、差し引き、いくら増えたかを考えて解くことができる。

3. ICT活用のポイント

授業場所	2年生教室
授業形態	一斉学習
ICTを活用する場面	導入
ICTを主に活用する者	教員
ICTを活用する目的	課題の提示
活用するICT	プロジェクター、ノートパソコン

4. 使用した教材

自作コンテンツ ふえたり へったり

5. 本時の目標

- ・増増の場面の問題を順に考えたり、増える数に着目してまとめて考えたりするなどして、いろいろな考え方で解くことができる。

6. 授業の流れ

学習活動	指導上の留意点
<p>1. パワーポイントによる自作教材を活用し、増増の問題場面を把握する。</p> <p>【ICTの活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童の興味関心を引き出し、視線を集める。 ・ 問題場面をイメージ化させる。 <p>2. いろいろに考えて解く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題場面を見せて、どんな場面であるか話し合わせる。駐車場で車が止まっているところへ、また車が来たことを意識させる。 ・ わかっていること、たずねていることを確認し、はじめの数、入ってきた車の数を数図ブロックで置かせる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>いろいろに考えてみましょう。</p> </div> <p>ア. $10 + 2 = 12$ $12 + 6 = 18$ イ. $10 + 2 + 6 = 18$ ウ. $2 + 6 = 8$ $10 + 8 = 18$</p> <p>3. いろいろな考え方で解くことができることをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 順に足して ・ まとめて考えて 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の考えが見い出せない児童には、「来た順にたしてみよう。」「何台増えたか考えてといてみよう。」と個別にヒントを与える。 ・ 考えを式に表せない児童には、式にこだわることなく言葉や操作を通して説明させる。 ・ 数図ブロックの操作を通して、二つの考え方の違いを確かめるとともに、式と結びつける。